

クイックガイド

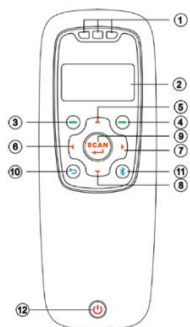
※詳細マニュアルは弊社サポートページよりダウンロードできます

1. 同梱品

本パッケージは、以下のものを含みます

- ・ワイヤレスデータコレクタ本体 1台 (カバー付属)
- ・USB ケーブル 1本
- ・クイックガイド 1枚 (本紙)

2. 各部名称

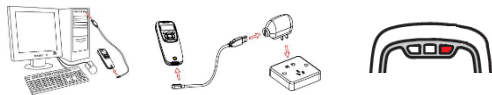


- ① LED
- ② 画面
- ③ 左上キー
- ④ 右上キー
- ⑤ ↑キー
- ⑥ ←キー
- ⑦ →キー
- ⑧ ↓キー
- ⑨ SCAN キー
- ⑩ リターンキー
- ⑪ Bluetooth キー
- ⑫ 電源キー

3. 本体バッテリーの充電

付属の USB ケーブルで電源の入った PC に接続するか、充電コネクタに接続することで充電を行います

※充電中は本体の赤色 LED が点灯し、充電が完了すると消灯します



4. MD100Manager のインストール

- a) インストーラファイル (ZIP 形式) を以下の弊社サポートページよりダウンロードします
https://media9.co.jp/m_tuhan/support/
- b) インストーラファイルをダブルクリックで開き、中にある「setup」をダブルクリックするとインストールを開始します
 画面に表示されるメッセージに従いインストールを行ってください

5. アイコン

画面に表示するアイコンは次のとおりです

	Bluetooth はオフです
	Bluetooth はオンです
	Bluetooth 接続中です

	バッテリー残量 10%未満です
	バッテリー残量 10%~25%です
	バッテリー残量 25%~50%です
	バッテリー残量 50%~75%です
	バッテリー残量 75%~100%です
	USB ケーブルで PC 接続しています
	HID モードで接続中です ※iOS に接続時【左上】キーを押すとキーボード表示を ON/OFF します
	データ送信先「本体のみ」です
	データ送信先「Bluetooth のみ」です ※送信失敗データ保存が「無効」
	データ送信先「Bluetooth のみ」です ※送信失敗データ保存が「有効」
	データ送信先「本体と Bluetooth」です
	HID モードです
	SPP モードです
	専用 dongle HID モードです
	専用 dongle SPP モードです
	日本語版キーボードです

	英語版キーボードです
	二重読み取り禁止モードです
	DB 参照モード(コレクトモード)です
	1 対 1 照合モードです
	1 対 N 照合モードです
	DB 照合モードです
	ピッキング照合モードです
	文字エンコードが UTF-8 です

6. データ送信先

データ送信先として、①本体のみ / ②Bluetooth のみ / ③本体と Bluetooth、のいずれかで設定します

データ送信先の設定は次のメニュー操作で行います
 【3.送信設定】→【1.データ送信先】

7. データ送信方法

Bluetooth 送信する場合の方法を、①HID / ②SPP / ③専用 dongle (HID / SPP)、のいずれかで設定します
 ※専用 dongle に接続した状態であれば専用 dongle の HID / SPP 設定は行えません

データ送信方法の設定は次のメニュー操作で行います
 【3.送信設定】→【2.データ送信方法】

7.1 HID モード(Windows / Mac / iOS / Android)

HID モードの設定は次のメニュー操作で行います
 【3.送信設定】→【2.データ送信方法】→【1.HID】

HID モードに設定するとスキャン画面左下に「**H**」と表示します

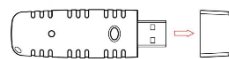
7.2 SPP モード(Windows)

SPP モードの設定は次のメニュー操作で行います
 【3.送信設定】→【2.データ送信方法】→【2.SPP】

SPP モードに設定するとスキャン画面左下に「**S**」と表示します

7.3 専用 dongle モード(Windows / Mac)

※Mac は SPP 対象外



専用 dongle (MD30BA)

7.3.1 専用 dongle モードに設定する

専用 dongle モードの設定は次のメニュー操作で行います
 【3.送信設定】→【2.データ送信方法】→【3.専用 dongle】

専用 dongle モードに設定するとスキャン画面左下に「**h**」(HID) または「**s**」(SPP) と表示します

7.3.2 専用 dongle に手で接続する

- a) 専用 dongle 裏面のバーコードを読み取ります
- b) バーコード読み取り後 10 秒以内に専用 dongle を PC に挿すことで接続することができます

7.3.3 接続種別を変更(HID ↔ SPP) する

- a) 専用 dongle に接続した状態にします
 ※接続状態でなければ変更できません
- b) メニューより【3.送信設定】→【2.データ送信方法】→【3.専用 dongle】を選択します
- c) 【左上】(設定) キーを押して表示する接続種別画面で【1.HID】あるいは【2.SPP】を選択し設定します

7.4 注意事項

- ※1 Bluetooth への接続方法は使用環境に依存するため、その詳細は使用されている OS あるいは Bluetooth 機器等のマニュアルを参照してください
- ※2 2D モデルで漢字等を含む二次元のバーコードデータを送信するときは SPP モードを使用してください (HID モードでは正常に漢字等の文字を送信できません)

※3 SPP モードで送信するときは別途シリアル通信アプリを送信先で起動し Bluetooth の COM ポートに接続しておく必要があります
 以下の弊社サポートページから Windows 上で動作するシリアル通信アプリ (COM.Text) をダウンロードして使用することができます (※使用方法等はダウンロードファイル内に格納しているマニュアルを参照ください)
https://media9.co.jp/m_tuhan/support/
 別途シリアル通信アプリを使用される場合は、お使いになるシリアル通信アプリのマニュアルを参照ください

※4 データ送信方法毎の対象 OS は次のとおりです
 専用 dongle 以外を使用時は、事前に動作確認されることを推奨します

- ・専用 dongle (MD30BA) を使用時
 HID : Windows / Mac
 SPP : Windows
- ・専用 dongle 以外を使用時
 HID : Windows / Mac / iOS / Android
 SPP : Windows

8. 本体ファイルの初期化

本体に格納したデータが不要となったときは、その都度本体ファイルの初期化を行うことを推奨します

本体ファイルの初期化は次のメニュー操作で行います
 【5.ファイル操作】→【1.初期化】→【2.する】

9. 設定の初期化

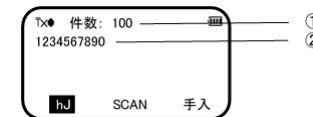
設定の初期化は次のメニュー操作で行います
 【7.システム設定】→【7.初期化】

初期化画面に表示される初期化対象項目から初期化したい項目 (1.本体 / 2.Bluetooth / 3.専用 dongle) を選択します
 ※専用 dongle に接続した状態であれば専用 dongle の初期化は行えません

10. コレクトモード

▼「読み取り」を行う

先頭メニューで「1.コレクトモード」を選択します



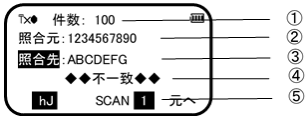
- ① 本体に保存しているデータ件数
- ② 読み取ったバーコード

- a) コレクトモード画面で【SCAN】キーを押すとバーコードを読み取ることができます
- b) コレクトモード画面で【←】キーを押すと、本体に保存しているデータを参照することができます

11. 1対1照合モード

▼「1対1照合」を行う

先頭メニューで「2.照合モード」を選択します
画面右下に「**1**」と表示されていないときは、1対1照合モードが設定されていません
1対1照合モードの設定は次のメニュー操作で行います
【6.スキャン設定】→【7.照合モード設定】→【1.照合方法】
→【1.1対1照合】



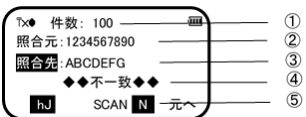
- ① 本体に保存しているデータ件数
- ② 読み取った照合元のバーコード
- ③ 読み取った照合先のバーコード
- ④ 照合結果
- ⑤ 照合モード(1対1照合モードのときは「**1**」と表示)

- a) 照合モード画面で【SCAN】キーを押すと照合のためのバーコードを読み取ることができます
- b) 照合モード画面で【←】キーを押すと、本体に保存しているデータを参照することができます

12. 1対N照合モード

▼「1対N照合」を行う

先頭メニューで「2.照合モード」を選択します
画面右下に「**N**」と表示されていないときは、1対N照合モードが設定されていません
1対N照合モードの設定は次のメニュー操作で行います
【6.スキャン設定】→【7.照合モード設定】→【1.照合方法】
→【2.1対N照合】



- ① 本体に保存しているデータ件数
- ② 読み取った照合元のバーコード
- ③ 読み取った照合先のバーコード
- ④ 照合結果
- ⑤ 照合モード(1対N照合モードのときは「**N**」と表示)

- a) 照合モード画面で【SCAN】キーを押すと照合のためのバーコードを読み取ることができます
- b) 照合モード画面で【←】キーを押すと、本体に保存しているデータを参照することができます

13. DB照合モード

13.1 照合DBを作成

- a) 照合 DB 作成元となるファイルを CSV 形式で作成します

作成形式: 照合対象バーコードデータ、関連データ
※関連データ: 関連する商品名等を指定します

- b) MD100Manager を起動します
- c) 本体のメニュー「3.PC と通信」で【SCAN】キーを押し通信モードにします
※画面に「USB ケーブルを接続してください」と表示されます
- d) 本体を付属の USB ケーブルで PC に接続します
※接続すると次の USB アイコンに変わります



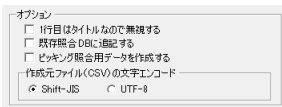
- e) 【照合 DB 作成】タブをクリックします



- f) 「a)」で作成した CSV ファイルを「CSV ファイルをここにドロップ」と表示された領域にドロップします



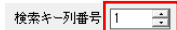
- g) 必要に応じオプションを指定します



- h) 「作成元内容」で一番左の列に検索キー(※照合対象バーコードデータ)が表示されていることを確認してください

1	2
10001000	さんびつ
20002000	ボールペン
30003000	歯ブラシ
40004000	ノート
50005000	はさみ
60006000	おり

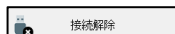
検索キー列を変更するときは「検索キー列番号」に該当する列番号を入力してください



- i) 【作成】ボタンを押すと本体に照合 DB を作成します



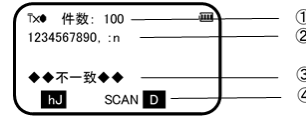
- j) 【接続解除】ボタンを押して PC との接続を解除します



※注: 照合DBは本体でも作成できます。詳細については本体のユーザーマニュアルを参照願います

13.2 「DB照合」を行う

先頭メニューで「2.照合モード」を選択します
画面右下に「**D**」と表示されていないときは、DB照合モードが設定されていません
DB照合モードの設定は次のメニュー操作で行います
【6.スキャン設定】→【7.照合モード設定】→【1.照合方法】
→【3.DB照合】



- ① 本体に保存しているデータ件数
- ② 読み取ったバーコード(照合結果あり)
- ③ 照合結果
- ④ 照合モード(DB照合モードのときは「**D**」と表示)

- a) 照合モード画面で【SCAN】キーを押すと照合のためのバーコードを読み取ることができます
- b) 照合モード画面で【←】キーを押すと、本体に保存しているデータを参照することができます

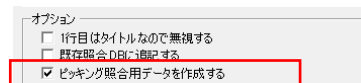
14. ピッキング照合モード

14.1 ピッキング照合用データを作成

ピッキング照合で使用するピッキング照合用データは、照合 DB にデータを登録するときに自動で行います

•MD100Manager で照合 DB 作成時に自動作成

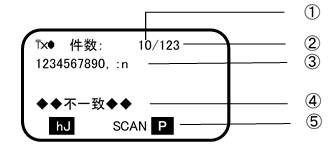
ピッキング照合用データは本体を PC に接続し、照合 DB 作成時に「ピッキング照合用データを作成する」オプションを指定し作成します



照合 DB 作成で使用する CSV ファイルの内容がピッキング照合の対象となります
「既存照合 DB に追記する」オプションを指定しないと以前作成したピッキング照合用データを削除します

14.2 「ピッキング照合」を行う

先頭メニューで「2.照合モード」を選択します
画面右下に「**P**」と表示されていないときは、ピッキング照合モードが設定されていません
ピッキング照合モード設定は次のメニュー操作で行います
【6.スキャン設定】→【7.照合モード設定】→【1.照合方法】
→【4.ピッキング照合】

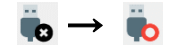


- ① ピッキング照合済み件数
- ② ピッキング照合対象件数
- ③ 読み取ったバーコード
- ④ 照合結果
- ⑤ ピッキング照合モード(ピッキング照合モードのときは「**P**」と表示)

- a) 照合モード画面で【SCAN】キーを押すと照合のためのバーコードを読み取ることができます
- b) 照合モード画面で【←】キーを押すと、本体に保存しているデータを参照することができます

15. 本体に保存したデータをPCに出力

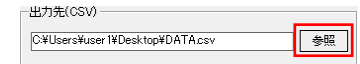
- a) MD100Manager を起動します
- b) 本体のメニュー「3.PC と通信」で【SCAN】キーを押し通信モードにします
※画面に「USB ケーブルを接続してください」と表示されます
- c) 本体を付属の USB ケーブルで PC に接続します
※接続すると次の USB アイコンに変わります



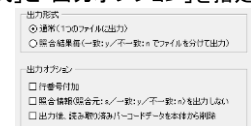
- d) 【読取データ出力】タブをクリックします



- e) 出力先を変更したいときは「出力先(GSV)」にある【参照】ボタンを押して変更後のフォルダあるいはファイルを指定します



- f) 「出力形式」と「出力オプション」を指定します



- g) 【出力】ボタンを押すと出力を行います



- h) 【接続解除】ボタンを押して PC との接続を解除します

